

第2 30日死者統計

1 30日死者の状況

(1) 県下と全国の発生状況

○ 県下

死者	区分	6 月 中		6 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	7	±0	1.00	49	±0	1.00
	3 0 日 死 者	2	±0	0.29	8	±0	0.16
	3 0 日 以 内 死 者	9	±0	1.29	57	±0	1.16

○ 全国

死者	区分	5 月 中		5 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	183	-27	1.00	996	-216	1.00
	3 0 日 死 者	39	-21	0.21	208	-93	0.21
	3 0 日 以 内 死 者	222	-48	1.21	1,204	-309	1.21

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

(2) 概要

6月末の県下の「30日死者」は8人（±0人）、「24時間死者」は49人（±0人）で、これらをあわせた「30日以内死者」は57人（±0人）であり、「24時間死者」の1.16倍となっている。

(3) 特徴（30日死者の構成率）

- 地区別 神戸3人（37.5%）、阪神3人（37.5%）、西播1人（12.5%）、淡路1人（12.5%）の順で発生している。
- 状態別 自転車乗用中5人（62.5%）、自動二輪乗車中2人（25.0%）、歩行中1人（12.5%）の順で発生している。
- 年齢層別 65歳以上が5人（62.5%）、16～24歳が2人（25.0%）、25～64歳が1人（12.5%）の順で発生している。
- 経過日数別 10日以内の死亡が4人（50.0%）となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が5人で、62.5%となっている。